

青葉町近隣センター

■所在地	北海道中川郡幕別町札内青葉町1 4番地2	■木材使用量	46.565m ³
■設置者	幕別町		うち地域材 37.134m ³
■構造	木造平屋建	■使用樹種	カラマツ～構造材、内外装羽目板等
■延床面積	199.98m ²		エゾマツ、トドマツ～大引き、小屋束等



◆施設の概要

本施設は、地域住民のコミュニティの推進を図ることを目的として、行政区活動、老人クラブ活動、子ども会活動など様々な活動に利用されていた旧施設を道産材のカラマツ材をふんだんに利用して改築されたもので、障害者や高齢者にも使い易いようにバリアフリー化を施すとともに、木のぬくもりと木の良さをPRできる施設となっています。

◆工法等の特徴

工法は一般的な在来工法ですが、集会室の大梁には道産のカラマツによる大断面集成材を使用し、大梁の一部を室内に露出させることにより木材のPR効果に努めました。また、内外壁及び天井に道産のカラマツ材の羽目板を使用するほか、大引き、小屋束、母屋、下地材、造材には、道産のエゾマツ、トドマツを使用しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

道産材を多く利用するために内外装に木材を使用するように努めましたが、集成材など一部納期に時間が掛かったものもありました。外部の木材については、今後のメンテナンスに手間が掛かる面があると考えています。